様式第３号（第11条第１項関係）

特定施設設置（使用）届出書

年　　月　　日

　　　我孫子市長あて

届 出 者　住所（所在地）

（郵便番号）

氏名（名称及び代表者氏名）

印

この届出　職氏名

の取扱者　　　　　　　（電話番号）

　　特定施設の設置使用について、我孫子市環境条例第34条第１項第36条第１項の規定により、次のとおり届け出ます。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 届出に係る特定施設の区分（該当するものを○で囲むこと｡) | | １　騒　音　２　振　動　３　悪　臭　４ | | | | | | | | 地下水位の著しい低下  地盤の沈下 | | |
| 工場又は事業場の 名　　　　　　　称 | | （電話番号　　　　　　） | | | | | | | | | | |
| 工場又は事業場の 所　　　在　　　地 | | （郵便番号　　　　　　） | | | | | | | | | | |
| 公害防止担当部課名  （責任者職氏名） | | （　　　　　　　　　） | | | | | 資本金若しくは出資金又は資産の総額 | | | | | 万円 |
| 業種又は作業の種類 | |  | | | | | 常時勤務する従業員の数 | | | | | 人 |
| 主要生産品目 | |  | | | | | 通常の始業及び終業の時刻 | | | | | 時　　分から  時　　分まで |
| 用途地域の種類 | |  | | | | | 敷地面積 | | | | | ㎡ |
|  | | | | | 建築面積 | | | | | ㎡ |
|  | | 特定作業 | | | 特定施設 | | 建築確認許可 | | | | | 有　・　無 |
| 届出済の特定作業 又は特定施設 | | １ | 騒　音 | | １　騒　音 | | 農地転用許可 | | | | | 有　・　無 |
| 振　動 | | ２　振　動 | | 農地転用届出 | | | | | 有　・　無 |
| （該当するものを○で囲むこと｡） | | ２　悪　臭 | | | ３　悪　臭 | | △特定施設の概要 | | 種　　　　　類 | | | 別紙のとおり |
| 構　　　　　造 | | | 別紙のとおり |
| ３ | 地下水位の著しい低下地盤の沈下 | | ４ | 地下水位の著しい低下地盤の沈下 | 使 用 の 方 法 | | | 別紙のとおり |
| 騒音、振動、悪臭等の防止又は処理の方法 | | | 別紙のとおり |
| 工場又は 事業場の | 総電力使用量  ＫＷｈ／日 | | | 総用水量  ｍ３／日 | | | | 総排水量  ｍ３／日 | | | 総燃料油使用量  *ι*／日 | |
| 添付書類 | | | １　工場又は事業場の事業経歴書  ２　工場又は事業場の組織図  ３　工場又は事業場に係る作業工程の概要説明書  ４　工場又は事業場の敷地の周囲約 100メートル以内の見取図 | | | | | | | | | |
| ※審査結果 | | |  | | | | | | | | | |
| ※受付年月日 | | | ※受理年月日 | | | | ※整理番号 | | | | | ※備考 |

　備考

　　１　※印の欄には、記入しないこと。

　　２　△印の欄については、別紙１から４までのうち該当するものによること。

　　３　用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き日本産業規格Ａ列４番とすること。

　別紙１

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 騒音に係る特定施設の概要 | | | | | | ※区分  　　既・新・増・変 | |
| ※備考 | |
| 施設の設置 | 着工予定  年　月　日  設　　置 | | 年　月　日 | 年　月　日 | 年　月　日 | | 年　月　日 |
| 使用開始予定年月日 | | 年　月　日 | 年　月　日 | 年　月　日 | | 年　月　日 |
| 施設の構造及び使用の方法 | 特定施設の種類 | |  |  |  | |  |
| 型　　　　　　　式 | |  |  |  | |  |
| 公称能力 | |  |  |  | |  |
| 数 | |  |  |  | |  |
| 使用開始時刻 | | 時　分 | 時　分 | 時　分 | | 時　分 |
| 使用終了時刻 | | 時　分 | 時　分 | 時　分 | | 時　分 |
| 騒音の防止の方法 | | | 別紙のとおり | 別紙のとおり | 別紙のとおり | | 別紙のとおり |
| 添付書類及び図面 | | １　騒音に係る特定施設の構造概要図  ２　騒音の防止施設（建屋を含む｡）の概要図及び設置場所を示す図面  ３　工場等の敷地内の建物の配置図及び特定施設の配置図  ４　騒音に係る特定施設の型式、公称能力及び騒音の大きさに関する説明書 | | | | | |

　備考

　　１　※印の欄には、記入しないこと｡

　　２　特定施設設置（新設）の届出にあっては着工予定年月日を、特定施設使用（既設）の届出にあっては設置年月日を記入すること｡

　　３　特定施設使用（既設）の届出にあっては、使用開始予定年月日を記入する必要はない｡

　　４　特定施設の種類の欄には、我孫子市環境条例施行規則別表第１の１に掲げる番号及びア、イ、ウ等の細分類記号並びに施設名を記入すること｡

　　５　騒音の防止の方法は、別紙に記載し、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を用いること｡

　　６　用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き日本産業規格Ａ列４番とすること｡

　別紙２

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 振動に係る特定施設の概要 | | | | | | ※区分  　　既・新・増・変 | |
| ※備考 | |
| 施設の設置 | 着工予定  年　月　日  設　　置 | | 年　月　日 | 年　月　日 | 年　月　日 | | 年　月　日 |
| 使用開始予定年月日 | | 年　月　日 | 年　月　日 | 年　月　日 | | 年　月　日 |
| 施設の構造及び使用の方法 | 特定施設の種類 | |  |  |  | |  |
| 型　　　　　　　式 | |  |  |  | |  |
| 公称能力 | |  |  |  | |  |
| 数 | |  |  |  | |  |
| 使用開始時刻 | | 時　分 | 時　分 | 時　分 | | 時　分 |
| 使用終了時刻 | | 時　分 | 時　分 | 時　分 | | 時　分 |
| 振動の防止の方法 | | | 別紙のとおり | 別紙のとおり | 別紙のとおり | | 別紙のとおり |
| 添付書類及び図面 | | １　振動に係る特定施設の構造概要図  ２　振動の防止施設の概要図及び設置場所を示す図面  ３　工場等の敷地内の建物の配置図及び特定施設の配置図  ４　振動に係る特定施設の型式、公称能力及び騒音の大きさに関する説明書 | | | | | |

　備考

　　１　※印の欄には、記入しないこと｡

　　２　特定施設設置（新設）の届出にあっては着工予定年月日を、特定施設使用（既設）の届出にあっては設置年月日を記入すること｡

　　３　特定施設使用（既設）の届出にあっては、使用開始予定年月日を記入する必要はない｡

　　４　特定施設の種類の欄には、我孫子市環境条例施行規則別表第１の２に掲げる番号及びア、イ、ウ等の細分類記号並びに施設名を記入すること｡

　　５　振動の防止の方法の欄には、防振基礎の設置、防振溝の設置、防振ゴムの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を用いること｡

　　６　用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き日本産業規格Ａ列４番とすること｡

　別紙３

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 悪臭に係る特定施設の概要 | | | | | | ※区分  　　既・新・増・変 | |
| ※備考 | |
| 設　置  施設の | 着工予定設置年　月　日 | | | 年　 月 　日 | 年　 月 　日 | | 年　 月 　日 |
| 使用開始予定年月日 | | |  |  | |  |
| 使用の方法  施設の構造及び | 特定施設の種類 | | |  |  | |  |
| 規　　模　（面　積） | | |  |  | |  |
| 原料の種類及び使用量  (貯蔵種類及び貯蔵量) | | |  |  | |  |
| 製品名及び製造量 | | |  |  | |  |
| 処理の方法 | 建屋の構造 | | |  |  | |  |
| 集気の方法 | | |  |  | |  |
| 処理施設の型式 | | |  |  | |  |
| 発生の予想される悪臭の種類等 |  | 処理前 |  |  | |  |
|  | 処理後 |  |  | |  |
|  | 処理前 |  |  | |  |
|  | 処理後 |  |  | |  |
|  | 処理前 |  |  | |  |
|  | 処理後 |  |  | |  |
|  | 処理前 |  |  | |  |
|  | 処理後 |  |  | |  |
| 排出ガス量 | | | | 最大　　Ｎｍ３／分  通常　　Ｎｍ３／分 | 最大　　Ｎｍ３／分  通常　　Ｎｍ３／分 | | 最大　　Ｎｍ３／分  通常　　Ｎｍ３／分 |
| 排出ガスの温度 | | | | ℃ | ℃ | | ℃ |
| 排出口の高さ | | | | ｍ | ｍ | | ｍ |
| 排出口から敷地境界線 までの最短水平距離 | | | | ｍ | ｍ | | ｍ |
| 特定施設から発生する廃棄物 の種類及び処理方法 | | | |  |  | |  |
| 特定施設において取り得る  条例第33条の措置の方法 | | | |  |  | |  |
| 及び図面  添付書類 | １　悪臭の排出及び処理作業の系統概要説明書（図）  ２　悪臭の量等に関する説明書  ３　悪臭に係る特定施設の構造概要図  ４　悪臭の処理施設の概要図及び設置場所を示す図面  ５　工場等の敷地内の建物の配置図及び特定施設の配置図 | | | | | | |

　備考

　　１　※印の欄には、記入しないこと｡

　　２　特定施設設置（新設）の届出にあっては着工予定年月日を、特定施設使用（既設）の届出にあっては設置年月日を記入すること｡

　　３　特定施設使用（既設）の届出にあっては、使用開始予定年月日を記入する必要はない｡

　　４　特定施設の種類の欄には、我孫子市環境条例施行規則別表第１の３に掲げる番号及びア、イ、ウ等の細分類記号並びに施設名を記入すること｡

　　５　用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き日本産業規格Ａ列４番とすること｡

　別紙４

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 地下水位の著しい低下及び地盤の沈下に係る特定施設の概要（井戸及び揚水機の概要） | | | | ※区分  　　既・新・増・変 |
| ※備考 |
| 設　置  施設の | 着工予定設置年　月　日 | 年 　　月　　 日 | 年 　　月　　 日 | |
| 使用開始予定年月日 | 年 　　月　　 日 | 年 　　月　　 日 | |
| 井　　　　　戸 | 名　称　又　は　番　号 |  |  | |
| 深　　　　　　　　　度 |  |  | |
| 口　　　　　　　　　径 |  |  | |
| ストレーナーの位置（ストレーナーが２以上あるときは、それぞれ記入すること｡） | 地表面下  ｍから　　　ｍまで  ｍから　　　ｍまで  ｍから　　　ｍまで  ｍから　　　ｍまで  ｍから　　　ｍまで | 地表面下  ｍから　　　ｍまで  ｍから　　　ｍまで  ｍから　　　ｍまで  ｍから　　　ｍまで  ｍから　　　ｍまで | |
| 使 用 の 方 法  揚 水 機 の 構 造 及 び | 名　　　　　　　　　称 |  |  | |
| メーカー |  |  | |
| 定格出力（馬力数） | ＫＷ（　　　） | ＫＷ（　　　） | |
| 吐出口の断面積（吐出口が２以上あるときは、それぞれ記入すること｡） | ㎝2 | ㎝2 | |
| 最大吐出量 | ｍ３／分 | ｍ３／分 | |
| １日の使用時間 | 午前午後　時から午前午後　時まで | 午前午後　時から午前午後　時まで | |
| 季節変動 |  |  | |
| 計画揚水量 | | ｍ３／日 | ｍ３／日 | |
| 地下水の用途 | |  |  | |
| 地下水を必要とする理由 | |  |  | |
| 揚水量の測定 | 専用積算電力計設置の有無 | 有（メーカー・型式）・無 | 有（メーカー・型式）・無 | |
| 量水器設置の有無 | 有（メーカー・型式）・無 | 有（メーカー・型式）・無 | |
| 地下水位の測定方法 |  |  | |
| 地下水位の著しい低下等の防止の方法 | | 別紙のとおり | 別紙のとおり | |
| 及び図面  添付書類 | １　揚水機の構造概要図  ２　井戸及び揚水機の設置場所を示す図面  ３　工場等の敷地内の建物の配置図、井戸に係る主要配管系統図及び地下水利用系統図 | | | |

　備考

　　１　※印の欄には、記入しないこと｡

　　２　特定施設の設置（新設）の届出にあっては着工予定年月日、特定施設使用（既設）の届出にあっては設置年月日を記入すること｡

　　３　特定施設使用（既設）の届出にあっては、使用開始予定年月日を記入する必要はない｡

　　４　地下水位の著しい低下等の防止の方法は、別紙に循環利用、合理的使用等地下水位の著しい低下を防止するために取り得る措置の方法並びに他工場等及び民家の井戸と最短距離を記載し、これらの井戸へ影響を及ぼした場合の措置等を記載すること｡

　　５　用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き日本産業規格Ａ列４番とすること｡